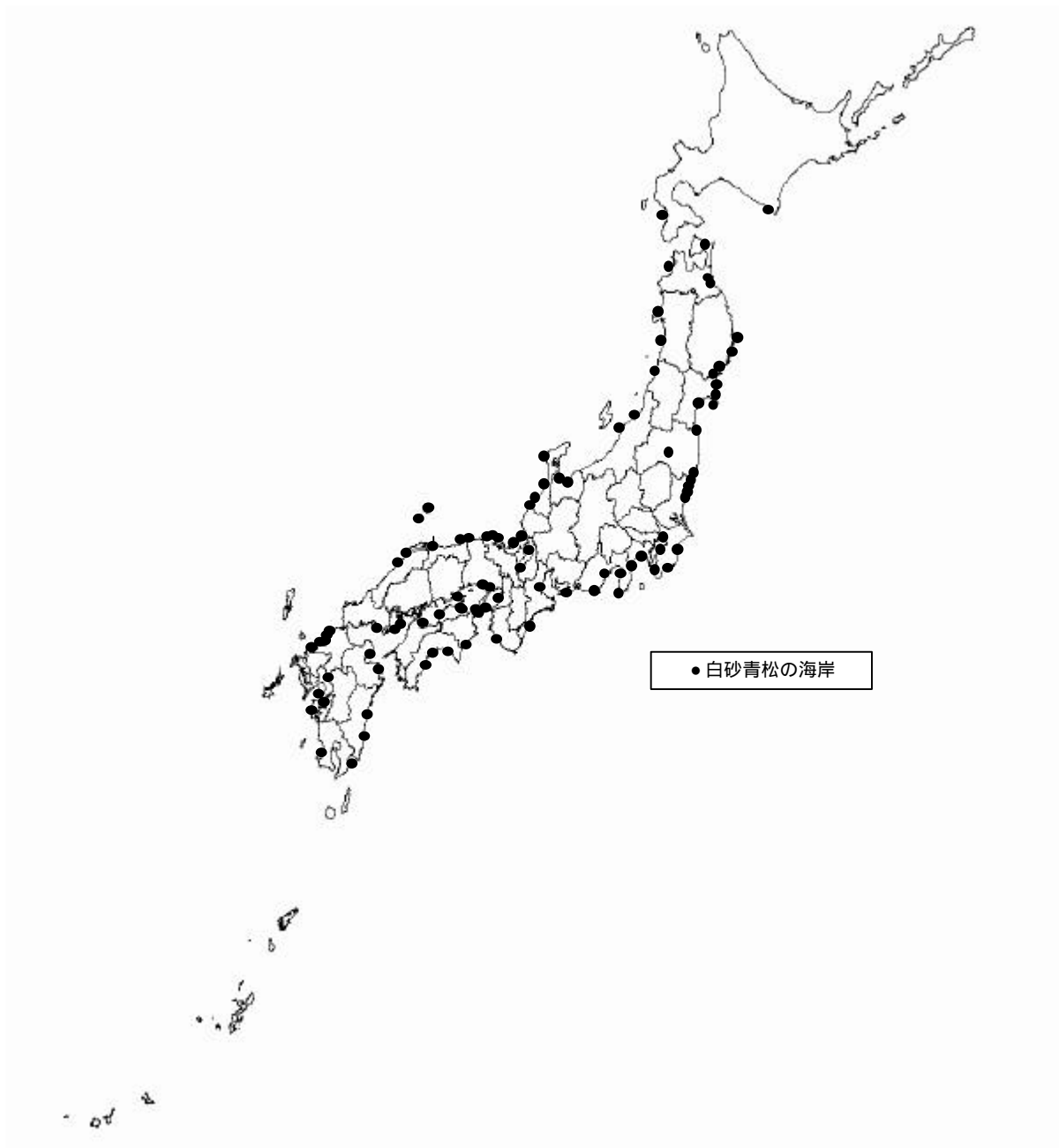


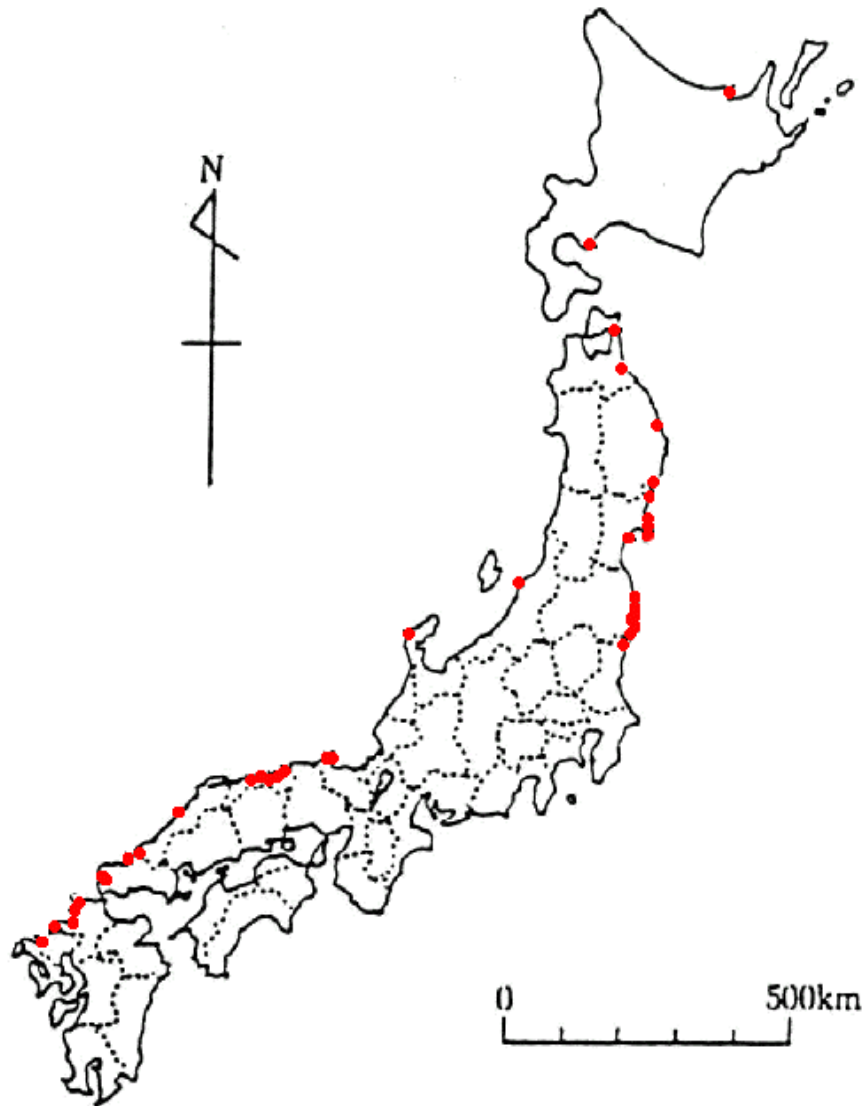
海辺の自然環境

- 我が国の海辺には、美しい白砂青松が多数存在している。



(日本の白砂青松100選(社)日本の松の緑を守る会)より作成)

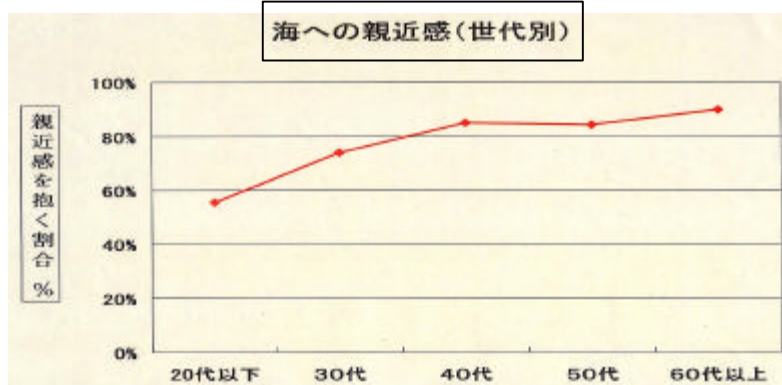
- 全国において鳴き砂のある海岸は、以下のように分布している。



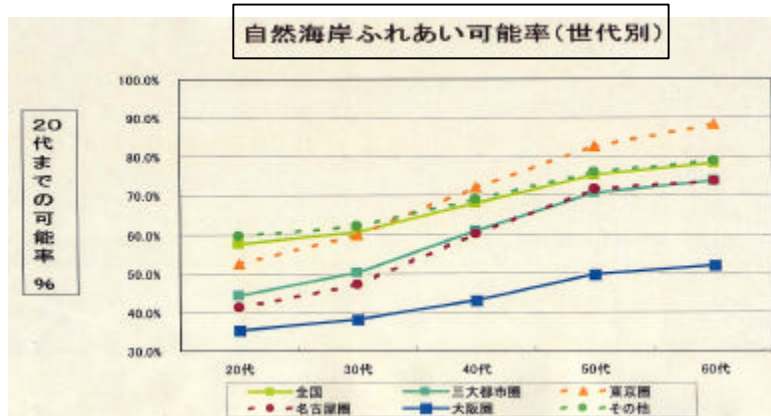
(国土交通省資料)

海や海辺に対する国民の意識

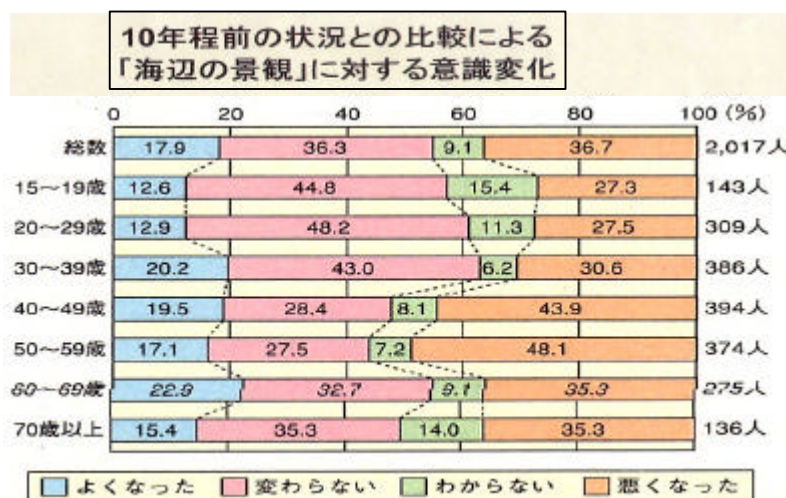
- 海や海辺に対する国民の意識についてアンケート調査を行った結果、以下の結果が得られた。



(平成12年6月国土交通省(旧運輸省)アンケートより作成)



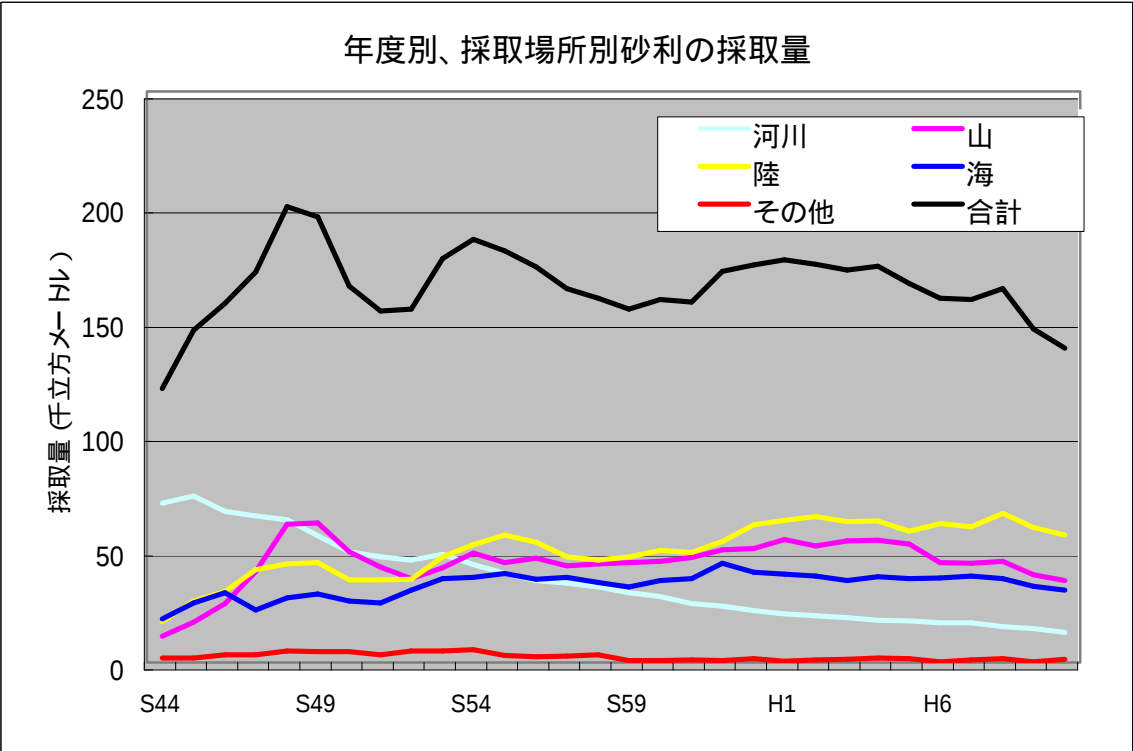
(国土交通省調べ)



(平成12年8月海辺ニーズに関する世論調査(旧総理府)より作成)

海砂利採取

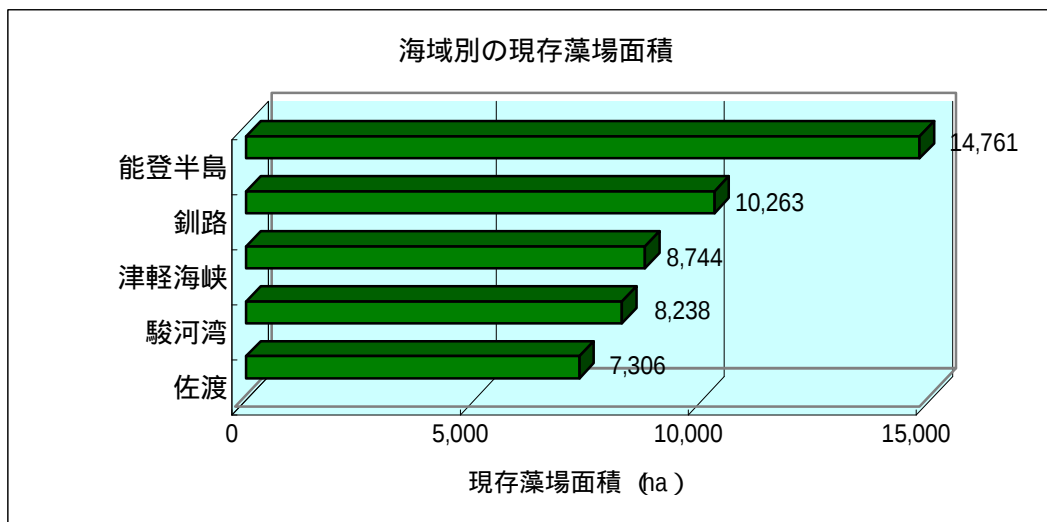
各場所での砂利採取の経年変化は以下のとおり。



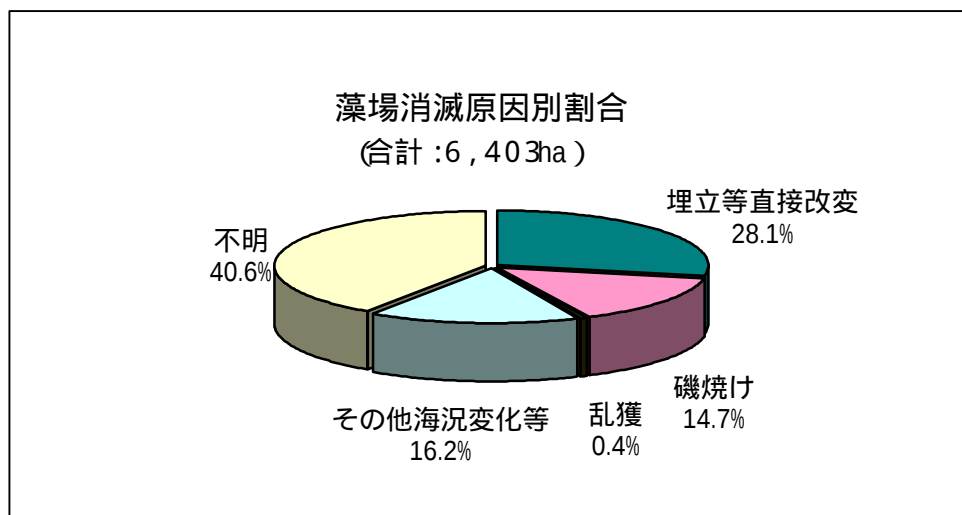
(経済産業省、国土交通省資料より作成)

藻場

- 主な海域での現存する藻場面積及び昭和 53 年から約 10 数年間の消滅の原因は以下のとおり。



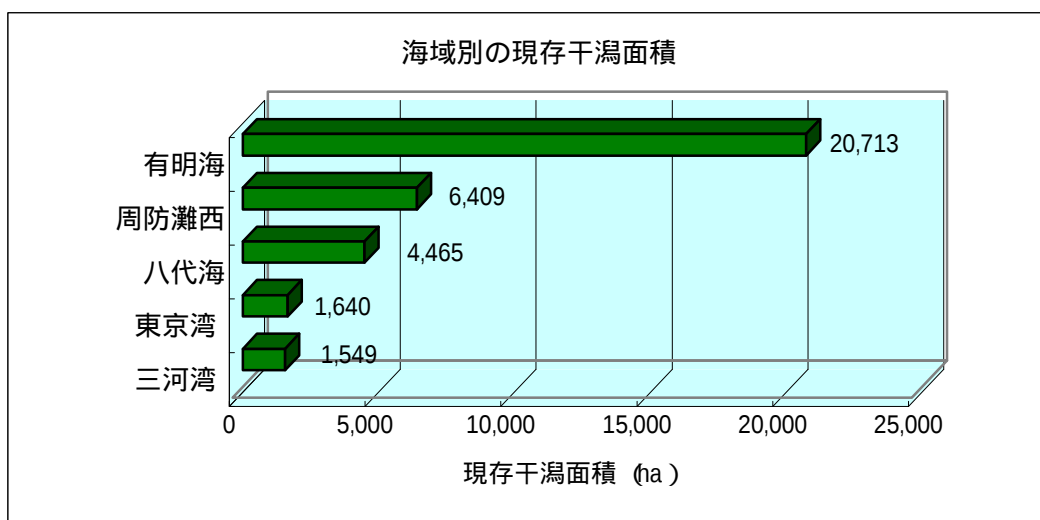
(第 4 回自然環境保全基礎調査 (旧環境庁) より作成)



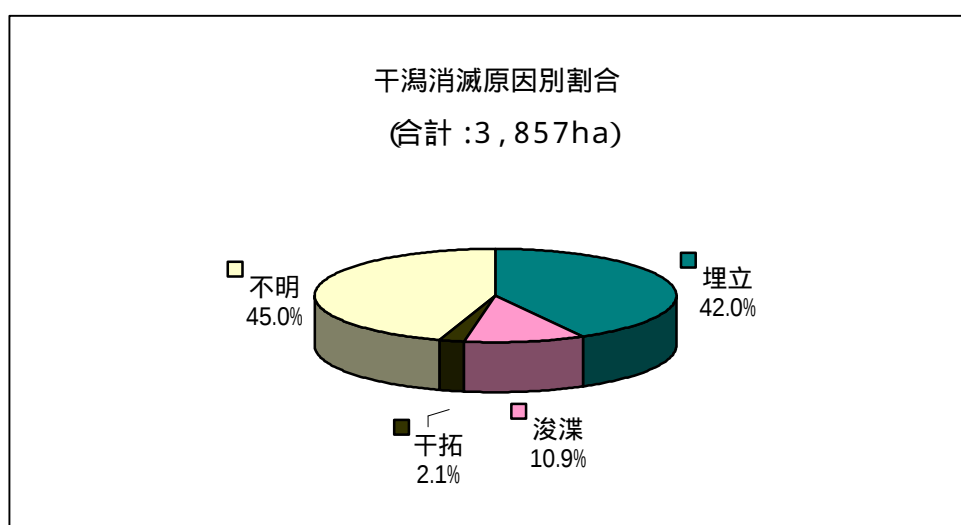
(第 4 回自然環境保全基礎調査 (旧環境庁) より作成)

干潟

- 主な海域での現存する干潟面積及び昭和 53 年から約 10 数年間の消滅の原因は以下のとおり。



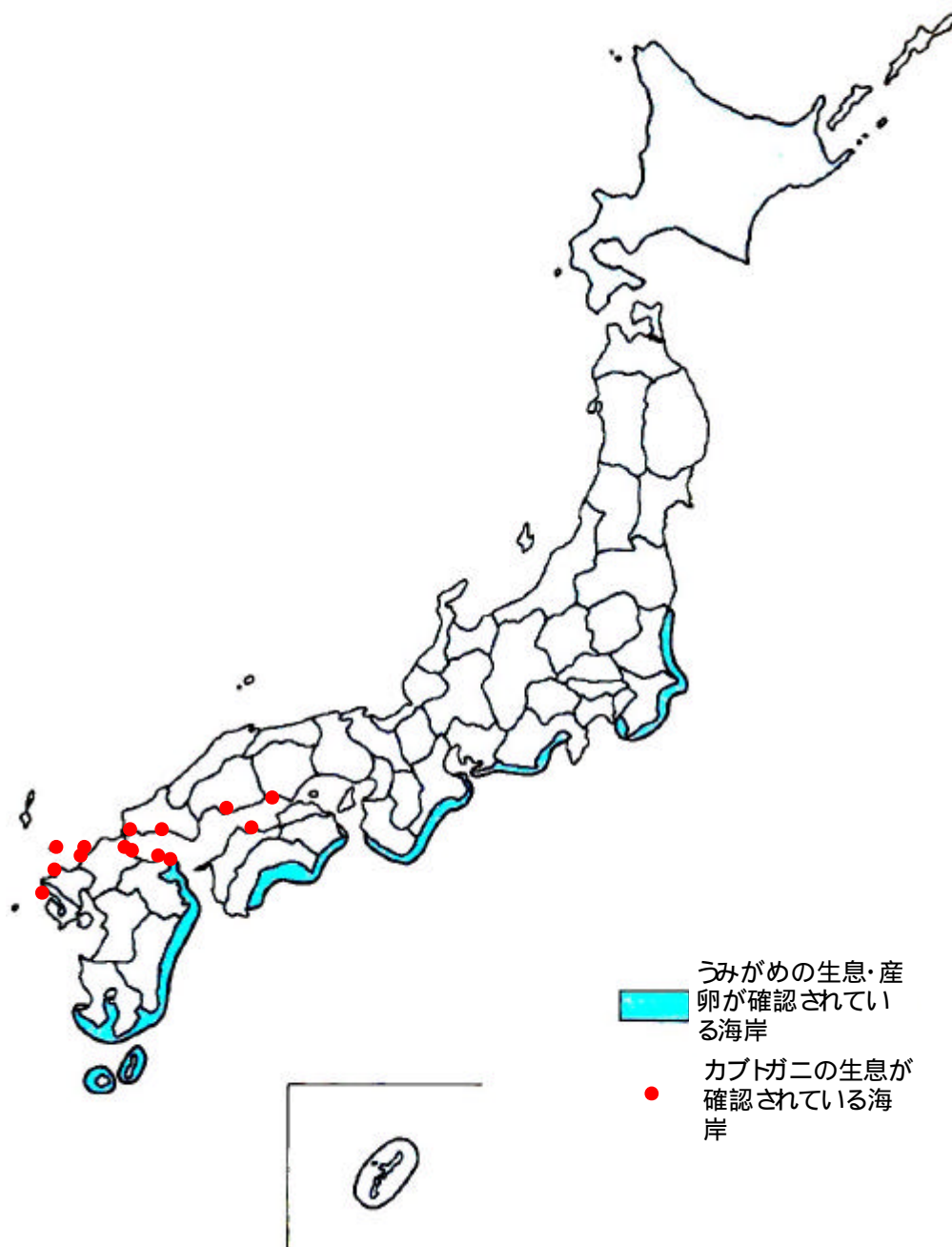
(第4回自然環境保全基礎調査(旧環境庁)より作成)



(第4回自然環境保全基礎調査(旧環境庁)より作成)

海辺の生物の生息環境

- ウミガメやカブトガニが生息している海岸は以下のように分布している。

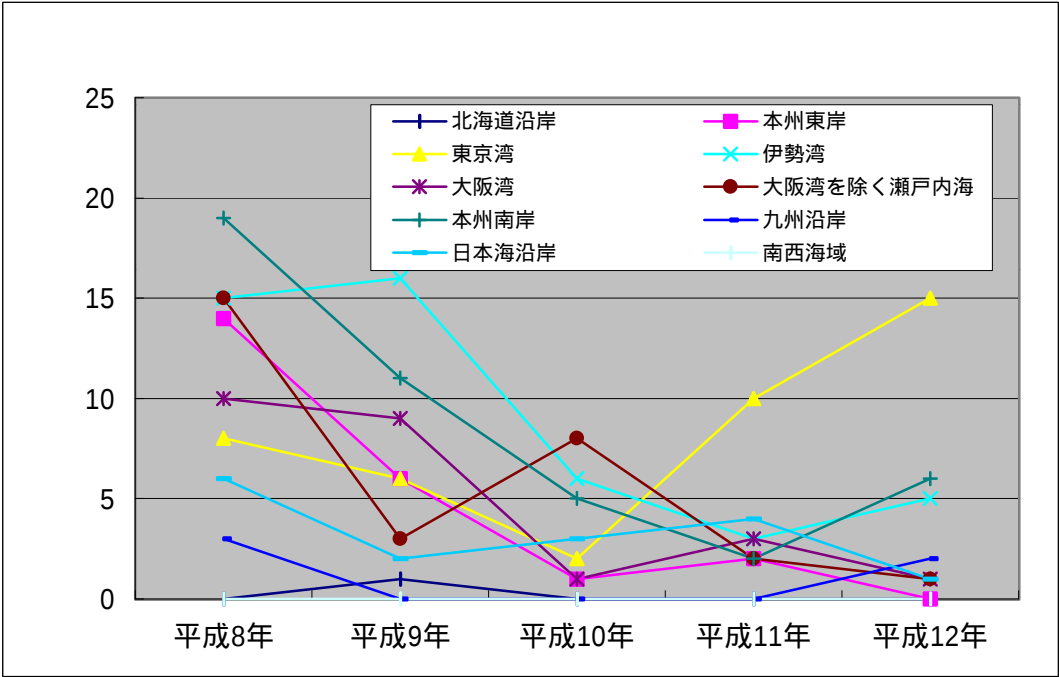


(国土交通省資料)

赤潮の発生

。日本の各海域における赤潮の発生状況は以下のとおり。

赤潮の海域別発生確認件数の推移

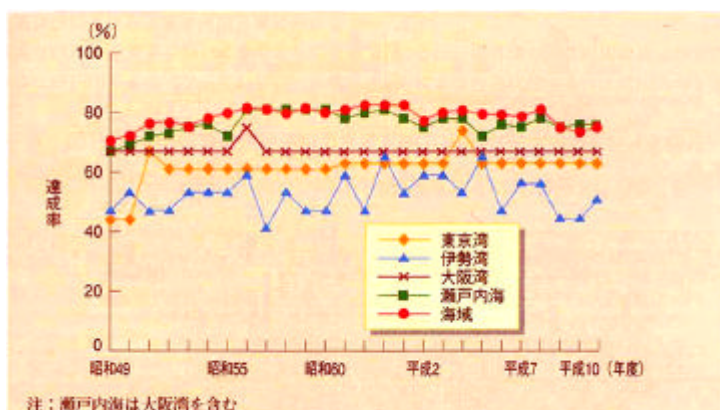


(2 0 0 1 海上保安レポート より作成)

環境基準の達成状況

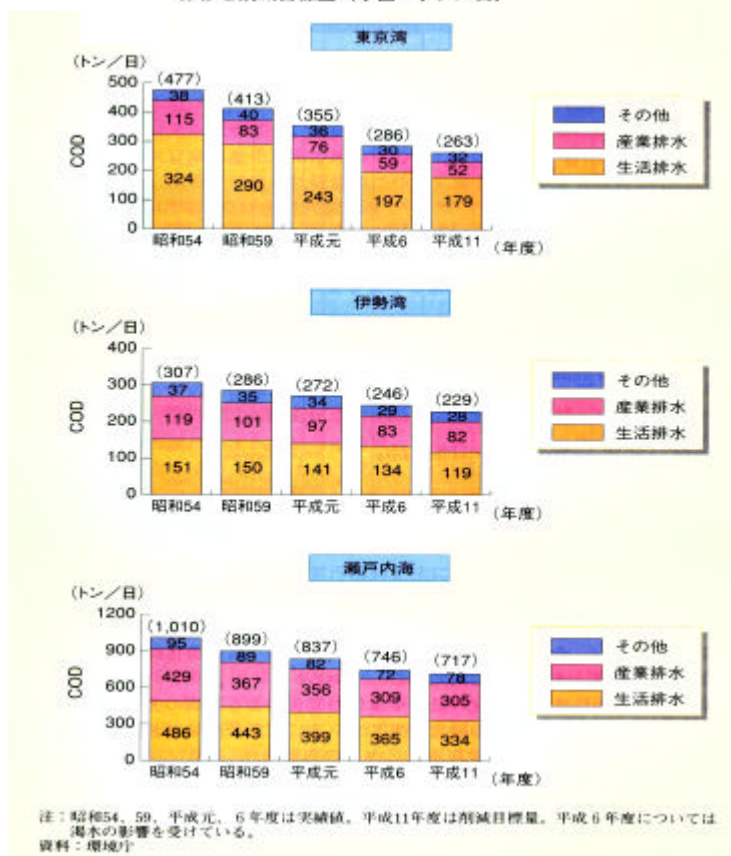
- 東京湾、伊勢湾、大阪湾及び瀬戸内海での環境基準（COD）の達成状況は以下のとおり。

総量規制3海域の環境基準(COD)達成率の推移



(平成13年版 環境白書)

総量規制3海域における発生源別発生負荷量 (COD) の推移と削減目標量 (単位：トン/日)

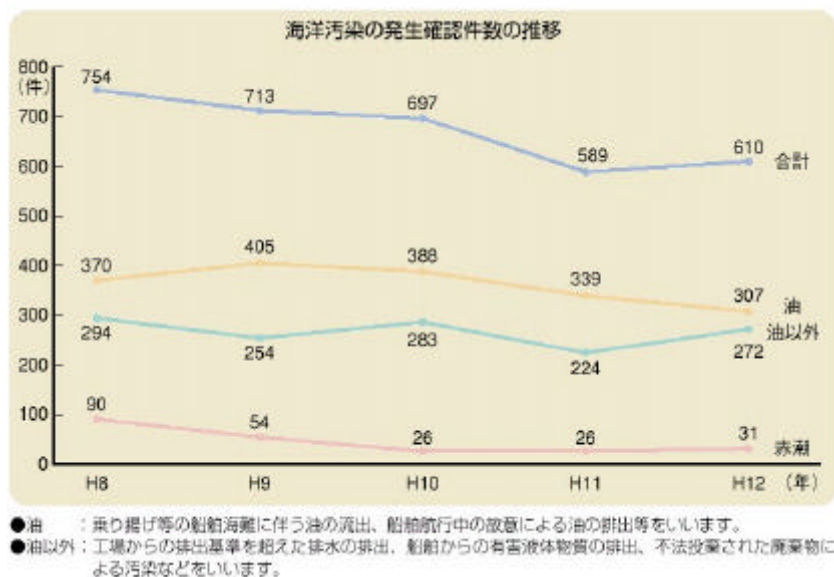


(平成13年版 環境白書)

海洋汚染

- 海洋汚染の発生確認件数や海域への油流出を伴う主な事故は以下のようになっている。

海洋汚染の発生確認件数の推移



(2001海上保安レポートより)

これまで発生した油流出を伴う事故のおもな事例

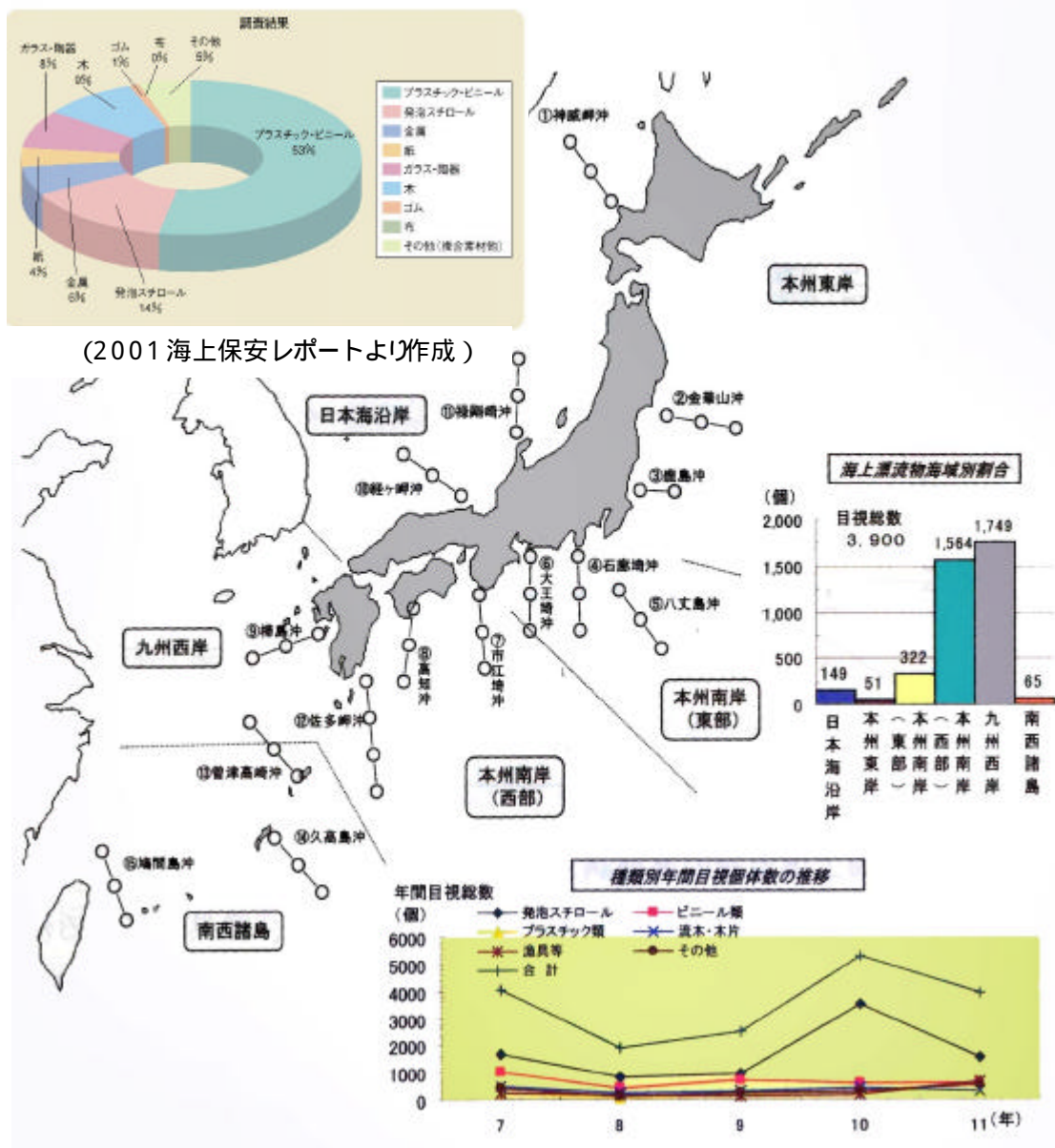
発生年月日	船名	発生場所	原因	推定流出量(KL)
S. 46. 11. 30	ジュリア	新潟港	乗揚げ	7200
S. 48. 5. 3	日聖丸	伊良湖水道	衝突	900
S. 48. 7. 20	竜進丸	備讃瀬戸	衝突	570
S. 49. 4. 26	カテーナ・エム	采島海峡	衝突	770
S. 49. 12. 18	三菱石油水島製油所	水島港	破損	7500~9500
S. 51. 4. 29	ゴールデン・リーダー	五島列島西方付近	乗揚げ	600
S. 52. 4. 7	アストロ・レオ	釣島水道付近	衝突	1200
S. 52. 10. 20	アル・サビア	室戸岬南方	損傷	1300
S. 53. 6. 12	東北石油	塩釜港	破損	2900
S. 54. 3. 22	第8宮丸	備讃瀬戸	衝突	543
S. 57. 3. 21	アカデミー・スター	千葉県千倉海岸	乗揚げ	600
S. 57. 8. 10	近栄丸	神戸沖	衝突	540
S. 61. 10. 7	No.4 ホアユン	高知県室戸岬沖	衝突	1380
S. 63. 12. 10	第一春日丸	京都府経ヶ岬沖	浸水・沈没	1100
H. 2. 1. 25	マリタイム ガーデニア	京都府経ヶ岬沖	乗揚げ	918
H. 5. 1. 26	ノードホープ	苫小牧沖	乗揚げ	積載579KLの大部分流出
H. 5. 5. 31	泰光丸	福島県塩屋崎沖	衝突	521
H. 6. 10. 17	豊孝丸	和歌山県雑賀崎沖	衝突	570
H. 8. 4. 20	サザン ヴェンチャー	沖ノ島島	乗揚げ	700
H. 9. 1. 2	ナホトカ	島根県沖	沈没	6240
H. 9. 4. 3	オーソン	対馬西沖	乗揚げ	不明1700kl積載
H. 9. 7. 2	ダイヤモンドグレース	東京湾	乗揚げ	1550
H. 9. 12. 8	メラティマス	青森県百石海岸	乗揚げ	不明181kl積載
H. 10. 8. 15	第5山菱丸	千葉県犬吠埼沖	衝突	46

(国土交通省資料)

海上漂流物

- 。 日本沿岸での漂流物の状況は以下のとおり。

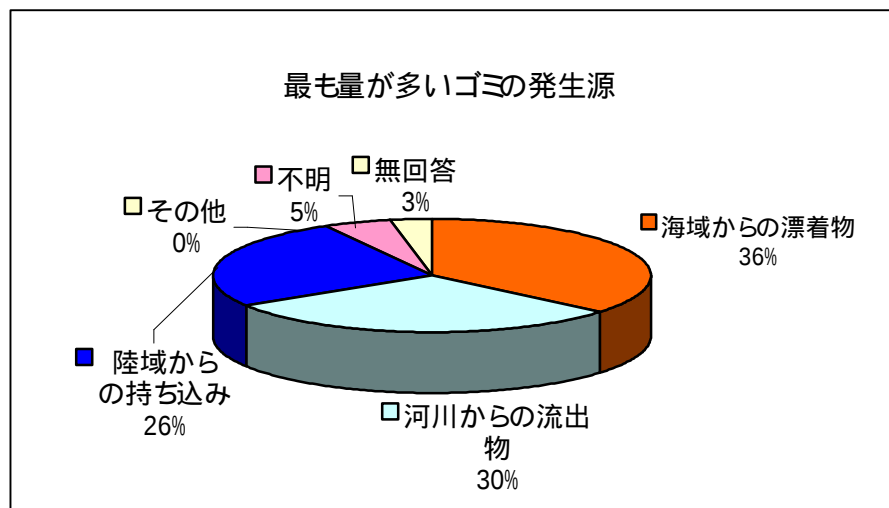
日本周辺における海上漂流物目視調査結果（平成11年）



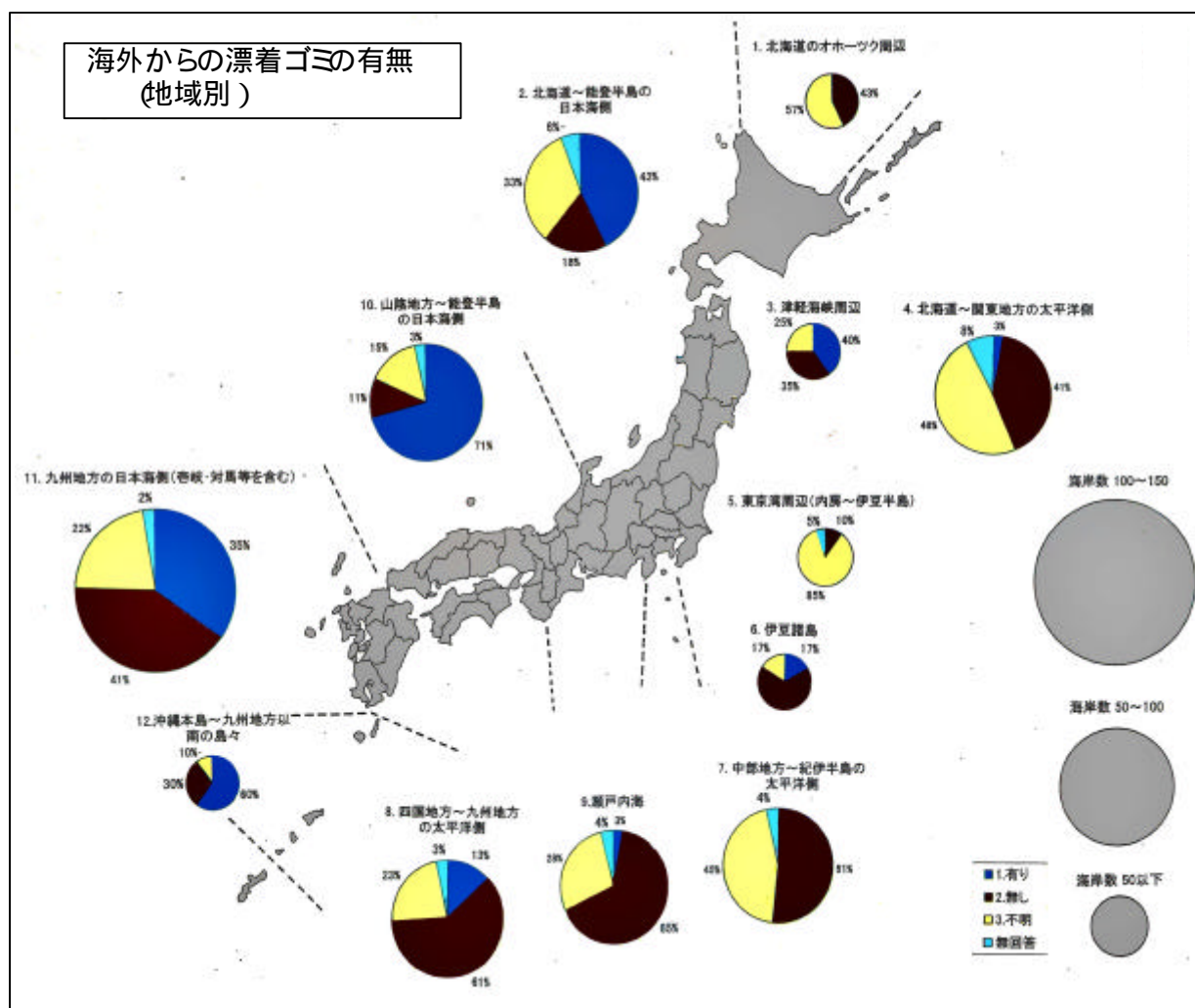
（平成12年版 海上保安白書）

海岸漂着物

- 海岸に漂着するゴミの発生源は以下のとおり。

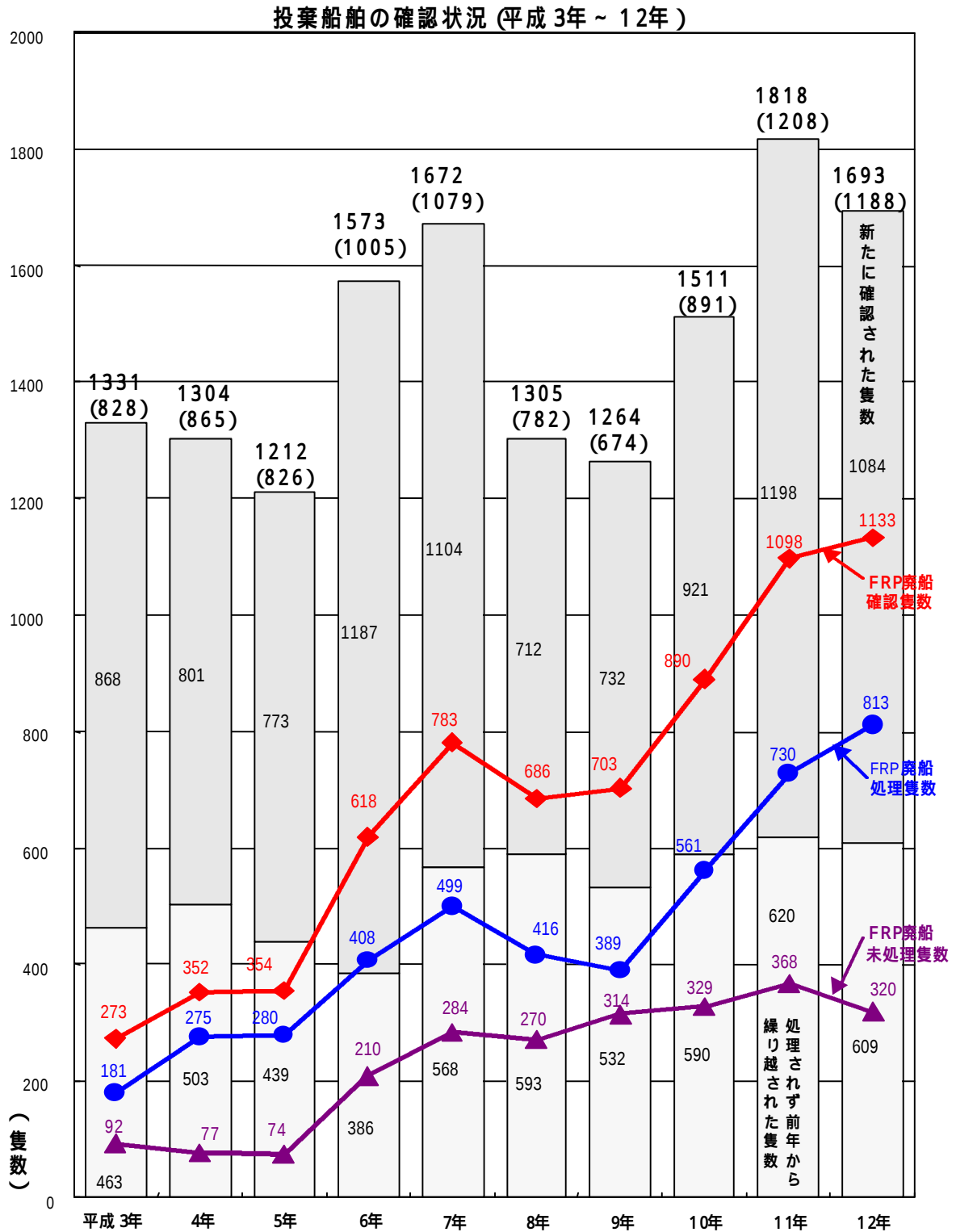


(平成12年国土交通省アンケート調査より作成)



船舶の投棄

- 。 投棄された船舶の状況は以下のとおり。



(海上保安庁資料)